

運 営 推 進 会 議 報 告 書

開催日時 令和6年3月15日(金) 14:30~15:00	
参加者	議 題
利用者 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービス事業報告 ・ 非常時災害や緊急時の対策 ・ 職場体験受け入れについて ・ 個別機能訓練の取り組み ・ ヒヤリハット報告
学職経験者 1名	
市職員 1名	
地域包括支援センター 1名	
事業所 2名	
会議録	
<p>1. 運営状況報告</p> <p>登録者数：令和6年3月11日時点の利用者数・介護度別</p> <p>利用者合計：123名</p> <p>介護度：介護1（32名）、介護2（13名）、介護3（4名）、介護4（4名）、介護5（0名）</p> <p>支援1（20名）、支援2（29名）、事業対象者（21名）</p> <p>従業員数：管理者1名、生活相談員1名、看護師1名、理学療法士2名、介護士2名、ドライバー1名</p> <p>※令和4年10月より理学療法士が常駐することとなり、身体機能だけでなく自宅での生活における様々な課題に対してリハビリを実施している。</p> <p>2. 非常時災害や緊急時の対策について</p> <p>年に2回、避難訓練を行い、昨年10月には地震を想定した避難訓練を実施。次回は4月に火災を想定した避難訓練を実施予定。</p> <p>3. 職場体験受け入れについて</p> <p>昨年11月に品野中学校2年生(男子生徒1名・女子生徒2名)を受け入れた。介護・理学療法士・ケアマネ業務について学んで頂き、ご利用者が若い世代の方と交流を持って頂ける機会となった。最終日には学生様には車椅子の乗車体験や、送迎車での車椅子昇降体験も行って頂いた。</p>	

4. 個別機能訓練の取り組みについて

機能訓練の実施状況 事例紹介

要介護 1 病歴：高血圧 腰痛 腎不全疑い

症状：現在は薬を内服することにより症状は安定している。

現在の移動時のご様子：T字杖を使用し移動される。

現在に至るまで：自宅で陶器の仕事を行っていた。自営業は辞め、陶器関係の仕事で10年間勤めに行く。退職後は人材シルバー派遣会社に10年勤め82歳まで働き県から表彰された。奥様と二人での生活で、ご自分で車を運転し通院や買い物に行っていたが運転を辞めた。県外に住む次女様が月に何回か訪問をしてくださり買い物や通院の支援をくださる。近所に買い物に行くのも歩く事はなく車を運転して行っていた。自宅周辺に出かける機会も減り、在宅での生活が増え筋力・体力の低下を心配され、いつまでも住み慣れた自宅での生活を継続させることが出来ることを目標にデイサービスの利用が開始される。

デイサービス利用開始時は週3回から開始。週に3回では疲労感が取れず、ただ疲れてしまうだけだと本人様からお話があり、週に2回の利用に変更をする。週に2回のご利用はお休みされることなくご利用して頂きデイサービスにて運動を継続することができている。個別機能訓練として、筋力訓練やバランス訓練、歩行訓練を実施することで歩行動作が安定してきた。その後も、疲労感が残る事はなくデイサービス利用を継続することが出来ており、室内移動時は杖を使用し歩行状態も安定されている。利用当初より身体機能の向上を実感できたことや、他利用者様との交流機会を持つことが出来たことで、運動意欲に繋がっている。

事業対象者 病歴：両変形性膝関節症 脳梗塞 腎機能低下 難聴(左耳)

症状：膝の痛みは座薬で痛み止めを行っていたが現在は使用を中止

現在の移動のご様子：T字杖2本での移動

現在に至るまで：子育てを行いながら、仕事勤めを行っていた。現在は同敷地内に長女様が 住み独居生活を行い自分の事は何とか自分で行き生活を行っている。パチンコ好きで病院の帰りには必ずパチンコに寄ってから帰宅していたが、行きつけのパチンコ店が廃業になり行かなくなってしまった。タバコも好きで T字杖を使用し近所のコンビニまで買いに行っていたが、タバコを辞めたことで外に出る機会が減った。また、近所の方とカラオケや喫茶店に出かけていたが、新型コロナウイルスや加齢による影響で外出機会が減少してしまった。日中ベッド上で過ごす事が増え足腰の筋力低下を心配されデイサービス利用が開始される。

両膝に痛みがあり、座薬を使用し痛みを軽減させていたが腎機能の低下により座薬は中止。ヒアルロン酸の注射を月に1度打っていたが痛みの軽減は見られない為現在は中止し経過観察中。デイサービス利用開始時は週に1回のご利用だったが、デイサービス利用を開始され他者との交流が楽しく運動も適度に行えることが良かったと、週に2回に増回できた。

デイサービス内ではT字杖1本を使用し歩行されているが、令和5年10月デイサービス利用時、方向転換を行う際にふらつき転倒される。本人様からは「朝から膝に違和感があり、いつも違う感じがした」と自覚症状があった。怪我等は無かったものの、その後腎機能低下があり入院された。退院後は膝折れがあった為膝折れ防止予防の為理学療法士より膝のサポーターを提案させて頂き着用される。買い物に行った際はカートを使用し歩いていたが歩行状態が悪いことで車椅子を使用する頻度が増えたと、担当者会議で本人様とご家族様からお話があった。シル

パーカーや杖 2 本での歩行に変更することを提案させて頂き 2 本杖を使用しての歩行訓練を開始。慣れるまでは歩きにくいとお話ありましたが現在では 2 本杖を使用しての歩行に慣れ、平地歩行はもちろん方向転換時でも安定した動作が行えるようになってきている。また本人より、外出時も車椅子に乗ることは減り、カートを使用し買い物する機会を増やしていると聴取できている。

5. ヒヤリハット・事故報告

起きた後の事故へつながらないための防止策

<p>デイスサービス内 玄関前にて</p> <p>認知症の方がお一人で玄関方向に歩かれ、玄関扉を開け外に出て行こうとされることがあった。</p>	<p>対応策</p> <p>運動時にお一人になられることで不安な気持ちが増し、帰宅願望が出てしまわれる方だと認識していたが、お一人になってしまわれることがあった。お話が出来る利用者様と一緒に運動を行っていただけるように配慮を行う。</p>
<p>おやつ提供時</p> <p>固形物を摂取されない利用者様に、隣の席の利用者様がおせんべいを渡してしまわれることがあった。</p>	<p>対応策</p> <p>固形物摂取をしてはいけない利用者様の傍でスタッフが見守りを行い、両側の利用者様がおやつを渡してしまわれることがあった場合にはすぐに駆け寄り声掛けを行う事が出来るようにする。</p>
<p>送迎時</p> <p>送迎時助手席に座っている利用者様がご自分で扉を開け車から降りようとされることがあった。</p>	<p>対応策</p> <p>難聴の利用者様が助手席に座り、運転するスタッフが「扉を開けるまでお待ちください」と伝えるも聞こえているかの確認不足だった為、必ず本人に伝わっているかの確認を行ってから、スタッフは運転席から降りるように徹底をする。</p>

ご意見・ご質問

(瀬戸市役所 健康福祉部 高齢者福祉課)

- ・介護度の高い利用者様が半日型を利用する目的とはなんですか？

→介護度の高い利用者様は一日型のデイサービスと併用されている方が多いです。毎日一日型では疲れてしまうという目的で利用して頂けています。

(地域包括支援センターしなの)

- ・近くのデイサービスを好まれる方が多く、また半日型を希望される方も多いです。近くで半日型は笑聲音の為紹介させていただいています。ただ、今は空きが少ないとの事ですので、空きが出来るのを待っています。

→ありがとうございます。今後ご利用者様の為に支援させていただきます。

(理学療法士・学識経験者)

- ・利用者の人数が増加することは、広く地域住民の身体機能や脳機能の維持・改善に貢献していることや事業所の安定した運営にプラス面も大きいと考えます。利用者の人数が増えれば疾患の種類や身体及び脳機能の障害度もさまざまとなり必要なリハビリの方法も多様化することでしょう。半日デイサービスという時間制限のなかで大変でしょうが、個人に対して効果的な運動を工夫しながら立案・実施していただけるとさらに素晴らしいデイサービスになるのではないのでしょうか。

→ありがとうございます。今後も日常生活を送る事に対し不安やお困り事が無いかをお聞きし、現在の身体状況を観察し常駐する理学療法士と相談し、その方に合った指導を行っていきけるように対応していきます。

(利用者様)

- ・主人と娘と3人での生活だったが、主人が亡くなり娘も仕事で家を1人で過ごす事が多く、お友達が利用していたことをきっかけに週に1回デイサービスの利用を開始しました。デイサービスで出来たお友達とお話することがとても楽しく楽しみにしています。90代になっても、新しくお友達が出来たことがすごく嬉しいです。デイサービスでお互いに気持ちを高めあうことが出来る事も、すごくいい事だと感じています。自宅ではなかなか動くことが減っているので、半日運動出来ることがすごく自分には合っていると思っています。

→ありがとうございます。ご利用して頂ける利用者様の満足度が上がるように今後も支援させていただきます。

(品野民生委員協議会)

- ・施設はどこもいっぱいなのですね。

→需要があることをすごく嬉しく感じています。今後必要として頂けるように頑張っていきます。

ご協力ありがとうございました。